

地球のお医者様 NO. 2 2024.10.3

スーパーマン 松崎 昂 英

1ヶ月ほど前、東京に住んでいる次男から少冊子が送られて来た。

タイトルは「ニコニコ生活」（野本義松氏講演集）・著者石川飄骨 発行所・人事新聞社
昭和27年4月1日発行・定価30円 都内の古本屋で見つけたので、3000円で買ったそうです。

野本吉松氏とは何物？

わしがだいぶ前に会報に載せた「地球のお医者様」の本名である。まさに、わしの人生観を変えてくれた「偉大なる師匠」である。長岡市出生で、わしらより43歳年上。わしが知り合ったのは40歳の頃だった。

野本さんは地質学者で、日本列島の地下1万メートルから1万3千メートルの深い地下に、日本が1年間に消費する石油の量の250年分が地下に埋蔵しているという研究結果を発表した人である。それが事実であれば、日本は世界一の経済大国になることが出来る。

残念ながら、現在の日本のボーリング技術では、八千メートルの掘削が限界である。

アメリカは、1万5千メートルまで掘削出来るボーリングマシンと技術を開発している。日本政府が譲渡をお願いしたところ、お金の問題ではなく、北海道の鉱区権を要求された。アメリカは北海道の地下に石油が眠っていることを知っている。

野本さんに伺ったら笑われてしまった。君は鉄のことは良く知ったいるが、科学は知らないようだ！アメリカは人工衛星を使って、世界中の石油埋蔵量を調査済みだ。

野本さんは満州鉄道時代から中国のトップだった蒋介石（後に中国共産党に追われて台湾に亡命）とは懇意の仲であり、現在中国の石油産油量の大半を占める「渤海石油」を野本さん自身が開発した「深知機」で見つけた。中国石油の産みの親と評価されている。

当時、野本さんは政界のダークホースとして注目の的となっており、新しい感覚・豊かな知性・良識と芯の強さ・抱負経論等総ての点に於いて、将来総理大臣として推奨されていた。

以下は会報「地球のお医者様」（令和4年10月・第33号に掲載）をご覧ください。小冊子はまだ読み始めたばかりだが、わしが知らないことが多くかいてあるので、ワクワクしながら読んでいる！